

平成 24 年度個人企業経済調査研究会の開催について

平成 24 年 7 月 27 日
総務省統計局統計調査部
経済基本構造統計課

1 目的

個人企業経済調査の新たな標本設計、調査事項等を検討するとともに、他の統計調査等で把握される個人企業に関するデータの活用方法を検討することを目的として、平成 24 年度個人企業経済調査研究会（以下「研究会」という。）を開催する。

2 検討事項

- (1) 個人企業経済調査の標本設計、調査事項等について
- (2) 個人企業に関するデータの活用方法について
- (3) その他

※ 検討事項は、検討状況等に応じて見直すこともある。

3 構成員

研究会の構成員は、別添のとおりとする。

4 開催

研究会は、平成 24 年度に 3 回程度開催する。

5 運営

- (1) 研究会の庶務は、総務省統計局統計調査部経済基本構造統計課において処理する。
- (2) 研究会の配布資料は研究会終了後、ホームページで公表するとともに、議事概要を事務局で取りまとめ、速やかにホームページ上で公表する。
- (3) その他、研究会の運営に必要な事項は座長が定める。

平成 24 年度個人企業経済調査研究会構成員

- ◎ 廣松 毅 情報セキュリティ大学院大学教授
幸徳 正夫 税理士・社会保険労務士
菅 幹雄 法政大学教授
馬場 康維 統計数理研究所名誉教授

総務省統計局統計調査部長

総務省統計局統計調査部調査企画課長

総務省統計局統計調査部経済基本構造統計課長

その他、経済基本構造統計課長が指名する者

(敬称略：◎は座長)